

平成19年3月9日

各 位

会 社 名 東 洋 炭 素 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 近 藤 照 久
(コード番号 5310 東証第一部)

問 合 せ 先 執 行 役 員 経 理 部 長 坊 木 斗 志 己
(TEL. 06-6473-7912)

(訂正) 「新株式発行及び株式売出し並びに株式分割に関するお知らせ」の一部訂正について

平成19年3月7日(水)に開示いたしました「新株式発行及び株式売出し並びに株式分割に関するお知らせ」につきまして、一部訂正がございますので、以下の通りお知らせいたします。

なお、訂正箇所は、下線にて表示しております。

【訂正前】

<ご参考>

3. 調達資金の使途

(1) 今回調達資金の使途

今回の一般募集による手取金概算額 5,089,760 千円については、一般募集と同日付をもって決議された第三者割当増資による手取金概算額上限 1,272,440 千円と合わせて、全額カーボン製品生産設備等の設備投資資金に充当する予定であります。

なお、有価証券報告書(第64期)「第一部 企業情報 第3 設備の状況 3 設備の新設、除去等の計画」及び半期報告書(第65期中)「第一部 企業情報 第3 設備の状況 2 設備の新設、除去等の計画」は、平成19年1月31日現在、以下のとおりとなっております。

| 会社名 事業所名 | 所在地 | 設備の内容 | 投資予定額 | | 資金 調達方法 | 着手及び完了予定年月 | | 完成後の 増加能力 |
|--------------------------|-------------|----------------|------------|--------------|------------------------|--------------|--------------|---------------------------|
| | | | 総額 (千円) | 既支払額 (千円) | | 着手 | 完了 | |
| 東洋炭素株 社問事業所 | 香川県 三豊市 | 製造設備の 改良・更新 | 5,540,522 | 425,301 | 自己資金及 び増資資金 (注1) | 平成17年 6月 | 平成21年 5月 | (注) 2 |
| 東洋炭素株 社問事業所 | 香川県 三豊市 | 製造設備の 増設 | 6,511,626 | 3,054,425 | 増資資金 (注1) | 平成17年 6月 | 平成21年 4月 | 等外生炭の生産能力 年産11,000トン体制 |
| 東洋炭素株 大野原技術開 発センター | 香川県 観音寺市 | 製造設備の 改良・更新 | 1,862,220 | 267,413 | 増資資金 (注1) | 平成17年 6月 | 平成20年 6月 | (注) 2 |
| 東洋炭素株 萩原工場 | 香川県 観音寺市 | 製造設備の 改良・更新 | 604,406 | 143,867 | 増資資金 (注1) | 平成17年 6月 | 平成21年 4月 | 安定生産体制の確立 |
| 東洋炭素株 萩原工場 | 香川県 観音寺市 | 製造設備の 増設 | 690,618 | 590,610 | 増資資金 (注1) | 平成16年 10月 | 平成18年 12月 | 生産能力 160%増加 |
| 東洋炭素株 大野原技術開 発センター | 香川県 観音寺市 | 研究開発設備 の新設 | 1,021,478 | 12,889 | 増資資金 | 平成18年 6月 | 平成21年 2月 | — |
| 合計 | — | — | 16,230,870 | 4,494,505 | — | — | — | — |

(注) 1 資金調達方法の増資資金には、平成18年3月の公募による増資および平成18年4月の第三者割当増資による調達資金を含みます。
2 複合材等の高付加価値製品を含む安定生産体制の確立および合理化のための投資であります。

ご注意： この文書は、当社の新株式発行及び株式売出し並びに株式分割に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。
投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行並びに株式売出し届出目論見書(並びに訂正事項分)をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

【訂正後】

<ご参考>

3. 調達資金の使途

(1) 今回調達資金の使途

今回の一般募集による手取金概算額 5,089,760 千円については、一般募集と同日付をもって決議された第三者割当増資による手取概算額上限 1,272,440 千円と合わせて、全額カーボン製品生産設備等の設備投資資金に充当する予定であります。

なお、有価証券報告書(第64期)「第一部 企業情報 第3 設備の状況 3 設備の新設、除去等の計画」及び半期報告書(第65期中)「第一部 企業情報 第3 設備の状況 2 設備の新設、除去等の計画」は、平成19年1月31日現在、以下のとおりとなっております。

| 会社名 事業所名 | 所在地 | 設備の内容 | 投資予定額 | | 資金 調達方法 | 着手及び完了予定年月 | | 完成後の 増加能力 |
|--------------------------|-------------|----------------|------------|--------------|------------------------|--------------|-------------|----------------------------|
| | | | 総額 (千円) | 既支払額 (千円) | | 着手 | 完了 | |
| 東洋炭素株 詫間事業所 | 香川県 三豊市 | 製造設備の 改良・更新 | 5,540,522 | 425,301 | 自己資金及 び増資資金 (注1) | 平成17年 6月 | 平成21年 5月 | (注) 2 |
| 東洋炭素株 詫間事業所 | 香川県 三豊市 | 製造設備の 増設 | 6,511,626 | 3,054,425 | 増資資金 (注1) | 平成17年 6月 | 平成21年 4月 | 等方生黒鉛の生産能力 年産11,000トン体制 |
| 東洋炭素株 大野原技術開 発センター | 香川県 観音寺市 | 製造設備の 改良・更新 | 1,862,220 | 267,413 | 増資資金 (注1) | 平成17年 6月 | 平成20年 6月 | (注) 2 |
| 東洋炭素株 萩原工場 | 香川県 観音寺市 | 製造設備の 改良・更新 | 604,406 | 143,867 | 増資資金 (注1) | 平成17年 6月 | 平成21年 4月 | 安定生産体制の確立 |
| 東洋炭素株 萩原工場 | 香川県 観音寺市 | 製造設備の 増設 | 690,618 | 590,610 | 増資資金 (注1) | 平成16年 10月 | 平成19年 5月 | 生産能力 160%増加 |
| 東洋炭素株 大野原技術開 発センター | 香川県 観音寺市 | 研究開発設備 の新設 | 1,021,478 | 12,889 | 増資資金 | 平成18年 6月 | 平成21年 2月 | — |
| 合計 | — | — | 16,230,870 | 4,494,505 | — | — | — | — |

- (注) 1 資金調達方法の増資資金には、平成18年3月の公募による増資および平成18年4月の第三者割当増資による調達資金を含みます。
2 複合材等の高付加価値製品を含む安定生産体制の確立および合理化のための投資であります。

以上

ご注意： この文書は、当社の新株式発行及び株式売出し並びに株式分割に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。
投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行並びに株式売出届出目論見書（並びに訂正事項分）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。